

麻布小学校

No.	「生きものはかせ」にしゅもん	回答
1	さいとうさんは、どうして、虫が好きになったのですか？	小さいころ（物心ついた時から）虫と遊んでいて、気がついたら虫が好きになっていました。昆虫には、種類が多く、いろいろな形や生き方をしているので、それらを一つ一つ調べたり知っていったりすることが、楽しいからだと思います。
2	なぜ、生きものはかせになろうと思ったのですか？	生きもの博士になろうとは思っていませんでしたが、小さいころから虫と遊んで、そのあと色々調べることを続けていたら、今みたいになりました。
3	さいとうさんは、どうして、たくさんの生きもののことを知っているの？	小さいころから何十年も、見つけたり採ったりした虫をそのたびに調べていたら、今ではたくさん知ってるようになりました。
4	さいとうさんが、一番好きな虫はなんですか？	いろいろな虫が好きなので、一番をひとつに決めるのは難しいです。一番好きなきれいな虫はゴマダラチョウの春型、一番好きな形の虫はブナの森でキノコを食べているアトコブゴミムシダマシ、一番好きな何でもできる虫はケラ（土を掘れて、飛べて、泳げて、後ろにも歩いて、鳴くこともできるから）など、いろいろな理由でたくさんあります。
5	さいとうさんでも、生きものについて知らないことはありますか？	たくさんあります。何かひとつの事が分かるようになると、その次に、その何倍も分からないことができます。それをひとつずつ調べて分かるようになると、さらに分からないことが増えてきます。それを、何十年もくり返して、知っていることが増えていきました。
6	世界には何種類の虫がいますか？	2023年のIUCN（世界自然保護連合）の報告では、1,053,578種類いるといわれています。また、今年、翻訳出版された「虫・全史（Aliea World）」では、こん虫は世界に約110万種が知られていて、まだ見つかっていないものが500万種くらいいるとされています。なお、虫のしゅるいではなく個体数は地球上に1年でおおよそ1,000京匹くらいいるとされています。
7	日本には何種類の虫がいますか？	1989年時点で、日本にいて名前がついているこん虫は30,146種で、名前のついていないものは、17,000～90,000種いるとされていました。たとえば、ハエのなかまでは、1989年時点で5,276種が確認されていましたが、2023年には7,891種いることが分かっています。ハエのなかまだけでも、34年間で2,615種の新種などが日本で発見されているわけです。これからたくさんの種類が発見されるかもしれません。
8	世界で一番大きい虫はなんですか？	大きいにもいろいろありますが、長さではボルネオ島のチャンズオオナナフシ（体長：35cm）、広さ（翅の面積）では東南アジアのヨナグニサンで前翅長（前ばねの対角線の長さ）：14cm、開翅長：30cmです。また、中南米のヘラクレスオオカブトのオス（体長：14cm）、南米のゾウカブトのオス（体長：14cm）、アフリカのゴライアスオオツノコガネ（体長：10cm）も大きいです。
9	カエルのしゅるいはどのようなものがあるんですか？	カエルは世界におおよそ4,000種います。
10	どうやっていきものはつくられたんですか？	現在では、36億年くらい前に深海の熱水鉱床や火山の河口付近で、泡の中に閉じ込められたアミノ酸の塊が、外からいろいろな物質を取り込んだり、自分と同じものを作ったりしたのが生き物の始まりだと考えられています。最初の生き物は海の中で浮いていて、薄い膜に包まれた小さくて丸い、ウイルスやバクテリアみたいなものだったと考えられます。
11	オオカマキリは、どういう場所にいますか？	ススキなど草の高さが高い草むらや植え込みなど、低い木の葉の上にオオカマキリがいます。また、草の高さが低い原っぱには、茶色くて小さなコカマキリがいます。林の周りや木の上にはハラビロカマキリがいますよ。